

意見書

岩城地域協議会

事項	CATV導入に伴う共同アンテナ撤去費用の助成について
----	----------------------------

意見内容
<p>一市七町が合併して誕生した由利本荘市は約 1,209 k m²という広大な面積を誇り、情報の多様化と増大に対応し地域間格差を解消していくことが喫緊の課題である。</p> <p>このことから、由利本荘市は高度情報・通信基盤の整備を主要事業に掲げCATVの導入を実施することとし、岩城地域においては平成 18 年度の整備が計画されているところである。本事業の推進は、格差の無い情報通信サービス享受のできる環境づくりや一体性のあるまちづくりを進める上で極めて重要であり、重点的に取り組んでいく必要がある。</p> <p>一方、岩城地域は多くの難視聴地帯が存在したことから、これまで各種事業を活用しながら各地域で組合を組織し共同アンテナの整備を進め難視聴解消に努めてきた経緯がある。</p> <p>CATVの整備完了後は重点的に加入促進を図り、併せて現在使用されている共同アンテナの撤去等を進めていく必要があるが、各組合では施設の撤去に莫大な経費を要すると想定される。</p> <p>このことが加入促進、加入率向上の大きな障害になることは必然であるため、この撤去費用について、市からの助成措置が必要であると考えらる。</p>

※添付書類：管内図（難視聴地域位置図）

意 見 書

岩城地域協議会

事 項	道川漁港北防波堤の整備促進について
-----	-------------------

意 見 内 容
<p>道川漁港整備は県事業として昭和 62 年から 20 年の長きに亘り工事を進めてきたが、平成 19 年度以降は由利本荘市へ移管となり、残工事である北防波堤は市の事業として整備していくこととなっている。</p> <p>施設は平成 19 年度の概成を持って供用開始となるが、現行の状態では北西風の影響による高波のため出港帰港が制限されることが予想される。</p> <p>この北防波堤整備について、漁港利用の安全性確保と漁家経営の安定に資するため、一日も早く完成されるよう積極的な整備促進が必要であると考える。</p>

※添付書類

意見書

岩城地域協議会

事項	天鷲遊園の整備促進について
----	---------------

意見内容
<p>岩城地域においては、旧亀田藩二万石の城下町という地域性や歴史的背景を活かしながら史跡保存伝承の里天鷲村を中核とした「天鷲郷」を整備し、これを拠点とした観光振興を積極的に推進してきた。</p> <p>この中で「天鷲遊園」は、近在に同種の施設が無いことから、現状で近県からも多くの入込客があり、絶大な人気と高い集客力により観光施設群の目玉と位置付けられ、岩城地域の観光振興の牽引役としてその効果を存分に発揮してきた。</p> <p>天鷲遊園は随時、修理・修繕を重ねながら整備以来20年が経過したが、各施設の老朽化が非常に激しくなっており、今春「スーパースライダー」は使用停止を余儀なくされている。また、「忍者迷路」についても施設の3分の1を閉鎖した状態での使用となっている。</p> <p>これらの施設は地域の観光振興の起爆剤として整備されたものであり、設置以来天鷲遊園の核として地域活性化に大きく貢献してきたものである。</p> <p>今後引き続き地域の活力を維持し、更なる観光振興の促進を図るため、各施設の修繕整備を積極的に進めていく必要があると考える。</p>

※添付書類